

委員会紹介

総務委員会

委員長 白井一裕



「安定した建築士事務所協会の運営と
活発的な委員会活動の支えとして」

総務委員会は、これと言った目立った事業を展開する委員会ではありませんが、加盟している会員や賛助会員の方が、事務所協会に入っていて良かったと思える又は誇り思える事務所協会に出来るのが総務委員会だと思います。

それには、まずは絶対的な会員数が必要である。今、千葉県の設計事務所登録数約11%が会員であるが、全国平均の14.8%以上を目指す。それには事務所協会のさらなる魅力を構築しなければならない。事務所協会は業務団体であるが、その会員の数が少なければ要望（圧力）団体などにはなりえない。他の団体には無い 公益法人 の長所を生かし切っていない状態である。

賀詞交換会や、総会後の懇親会では、多くの来賓や行政の方又は建築関連業種の代表者と混じり親睦を深めてもらう。行政においては、各設計業務での障害となっている問題点の垣根を少しでも低くしてもらい円滑に進める事が出来るように役立てもらう。賛助会員とは、懇親会の席や賛助会祭りなどを通して、情報交換を活発に展開する事によって、設計の先にいる発注者に最新情報を網羅した設計が出来るスキルの研鑽の場の提供を図りたい。どこの支部の会員であろうと本部はもちろん他の支部の講習会・勉強会に参加できるようにして、地域差を無くすように情報開示をする。

その他、以上のお手伝いができる総務委員会を、運営していきます。

技術委員会

委員長 大木 建雄



技術委員会は7つある常設委員会の一つ。

主に講習会と耐震相談会を行います。

講習会は千葉県建築指導課と連携しながら千葉県既存建物耐震診断改修講習会、液状化講習会をそれぞれ年1回、他団体と共に省エネ講習会、その他、木造公共建築物等技術講習会、被災度区分判定復旧技術講習会、特定建築物調査資格者実務講習会、改正建築基準法に関する講習会、全国建築士事務所キャンペーン、夜間講習会として賛助会の協力を得ながら会員が実務において、今どのような知識を欲しているのかという情報をとり、会員の要望にあった技術講習会を開催しています。

今年は千葉県で台風の被害が甚大の為、急遽 建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針講習会を実施しました。又、連合会からの要請により JAAF-MST 講習会（設計、監理契約書講習会）を開催します。わが家の耐震相談会は、各市町村へ出向き、県と各市町村担当者と一般市民の相談会を行っていますが、今年は台風の影響で、老朽化した建物や修繕の相談が、多く見られました。年間を通して例年決まった講習会が多いですが、会員が役立つタイムリーナ講習会を実施して行きたいと考えます。

事業委員会

委員長 福田 幸則



千葉県建築士事務所協会の事業委員会の事業計画は、次のものです。親睦事業に関する事項・会員・賛助会会員交流・親睦会に関する事項・建物見学会の企画・開催・全国大会に関する事項について。千葉県建築士事務所協会会員（社員も含む）と、協会の賛助会員との交流を深め、全国大会等や、研修・見学会等の企画を行っています。

協会の賛助会は、本会の目的に賛同し、事業を支援、協力、賛助する団体、法人の担当者によって構成されています。その賛助会員と連携しながら事業の企画・実施を行っています。会員企業訪問・懇親会の席・見学会や賛助会で主催する、賛助会まつり・チャリティゴルフなどにより相互の情報交換を深め、情報交換等を活発に展開する事によって、設計の先にいる発注者に最新情報を網羅した設計が出来るスキルの研鑽の場の提供を図りたい。また、賛助会と協力して建築士に新商品や工法などの情報提供を行うとともに、千葉県建築士事務所協会の総会・新年会等には企業PR時間やコーナーを設けて、最新情報や、商品開発、研究成果を建築士とともに実現・普及活動、販売促進に協力しています。さらに、この活動を広めることにより、企業の社会貢献を高めたいとお考えの方々のご意見をお待しています。

一級二級木造建築士定期講習の開催・管理建築士講習の開催・開設者管理建築士のための建築士事務所の管理研修会の開催・新規登録開設建築士事務所に対する講習会の開催・適合証明技術者登録講習会の開催については、事業委員会や法定講習WGで会員及び非会員に向けての色々な講習会や研修会などを随時開催しています。デザインに関する事業（建築展・学生賞）については、デザインWGでデザインに関する建築展や学生賞に協力しています。

また、賀詞交換会、総会後の懇親会、賛助会まつり、チャリティゴルフ、全国大会や、勉強会・研修・見学会等を企画開催し、多くの会員の方や賛助会の人と混じり親睦を深め、和気あいあいの協会を目指し、会員拡大の手助けになると良いと思い、お手伝いができる事業委員会を、運営していきたいと思います。

